

3学期修了式 校長の話 3月25日

1年間、みんなで力を合わせて一生懸命生活してきましたね。今日は1年間の最後の修了式なので、学年毎に私が「素晴らしいな」と思ったことをお伝えしますね。

1年生は「アイデアいっぱい」です。いろいろな勉強をしているときに、「こうしたらどうだろう!」「こんなのはどう?」「もっとどうしようか?」と次々にアイデアが湧いてきて工夫しているのが素晴らしいと思います。よりよくしていこうと、よく考えているんですね。そのよさを生かして、これからもアイデアを出し合って、楽しく勉強や生活をしていってください。

**アイデア
いっぱい**

2年生は「何ごともし楽しむ」です。勉強や運動、行事の練習でもいつも楽しく取り組んでいるところが素晴らしいなあと思います。大変なことや厳しいこともあると思いますが、いつもやる気一杯です。楽しむ事ができると、大変でも努力することができます。これからも楽しむ事を大切にいろいろな事に挑戦していってください。

**何ごともし
楽しむ**

3年生は「ねばり強さ」です。勉強や運動いろいろな場面で、難しくても、大変でも諦めないで取り組みます。すぐに満足しないで、更によくするために努力し続けます。そのねばり強さが素晴らしいと思います。これからもねばり強さで何ごともし諦めずに頑張っていってください。

**ねばり
強さ**

4年生は「考え・気持ち つなげる」です。4年生は話し合いでも学習でも一人が発表するとそれにつなげて、「私はこう考えたよ。」「私はこんなこと考えたけど…」とどんどんつなげて意見を言うことができるところが、素晴らしいと思います。よく友達の話の話を聞いているし、それに対してよく考えています。考えがつながれるのは、友達の気持ちに共感できるからです。考えをつなげられるとそれだけ深く学ぶこ

**考え気持ち
つなげる**

とができます。これからもたくさんの意見をつながけながら多くのことを学んで成長して
ってください。

5年生は「本気の底力」です。ここぞと言うときに本気を出して、
素晴らしい力を発揮することができます。そんな場面をたくさん見

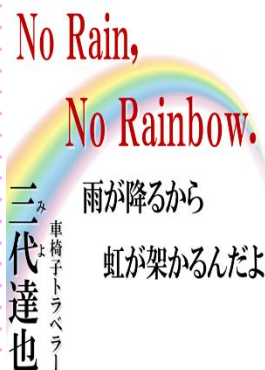
本気の 底力

てきました。先週の卒業式では、呼びかけの言葉は、はきはき大きな声で、歌声は体育館中
に響き渡り素晴らしかったです。5年生は本気で取り組んでいるのが伝わってきました。そ
の底力があれば来年度は素晴らしい最高学年として力を発揮することは間違いありません。
学校のリーダーとして活躍してってください。楽しみです。



さて、今日は最後の日なので、私から皆さんに言葉を贈
ります。三代達也さんという方が3年半前の11月25日
に浅草小学校に来てくださいました。三代さんは車椅子に
乗っていますが、18歳の時に交通事故で下半身が動かなくなってしまいました。突然立つ
ことも歩くこともできなくなり地獄のような日々で、ずっと家に閉じこもっていたそう
です。それからいろんな人との出会いがあって、車椅子に乗りながら一人で世界中を旅するよ
うになりました。そして今は、障がいがある人もない人も一緒に自由に旅ができるような社
会を創るために活動をしていらっしゃいます。その三代さんが大事にしている言葉が

「No Rain, No Rainbow」です。雨が降らないと、虹がでない。つまり「雨
が降るから、虹が出る」ということです。三代さんは、辛かったこと、
悲しかったこと、それは自分にとって必要な雨だった。数々のいろんな
人との出会いによって大変さの何倍もの幸せが待っていた。」と話して



いらっしゃいます。

これからいろんな辛いことや大変なことがあるかも知れません。でも、その先には何倍もの幸せが待っています。ですから、これからも元気に、みんなで笑顔で生活していきましょう。4月、1学年大きくなって、また元気に学校に通ってきてください。